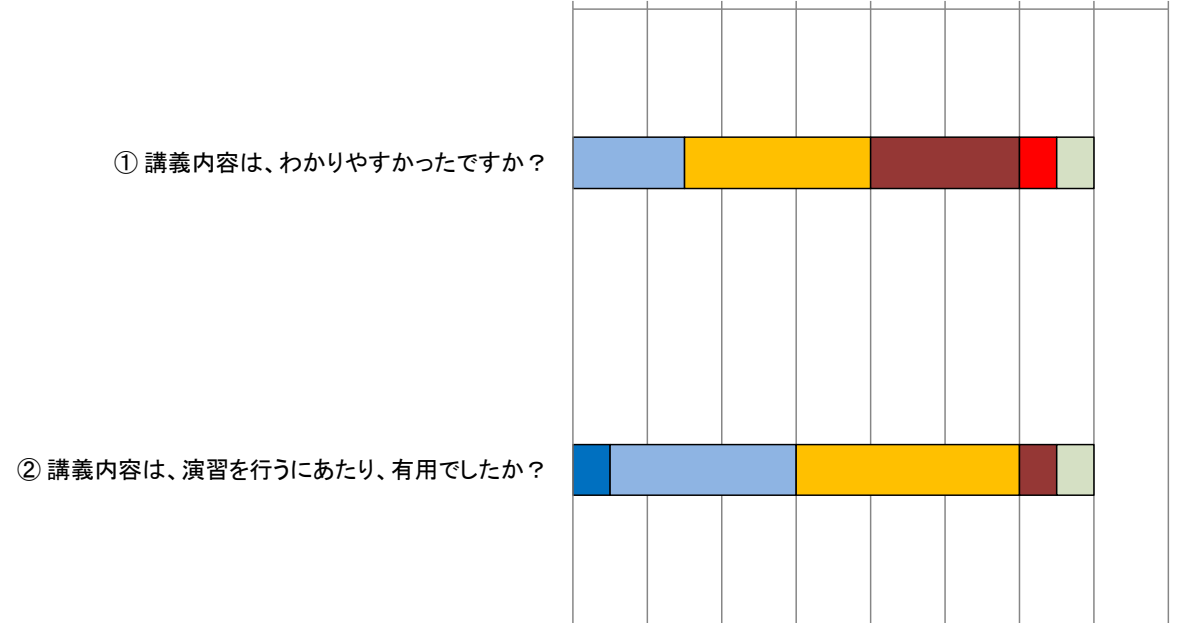


創薬プロジェクト演習 アンケート結果

受講者16名 (回答14名)

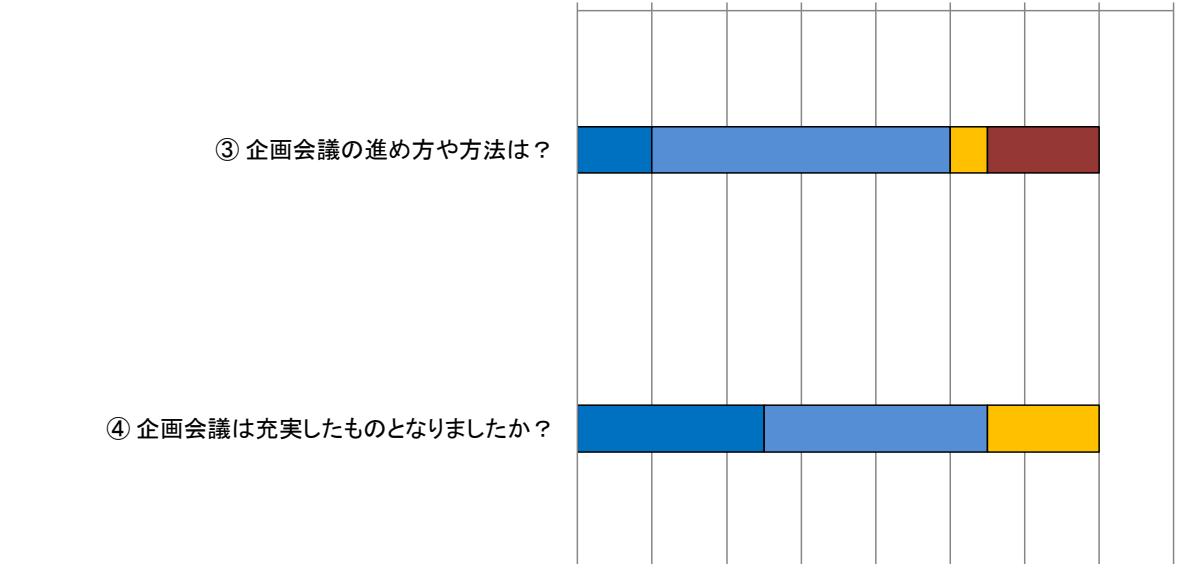
<導入講義>

■ 良い ■ ← ■ 普通 ■ → ■ 悪い ■ 無回答



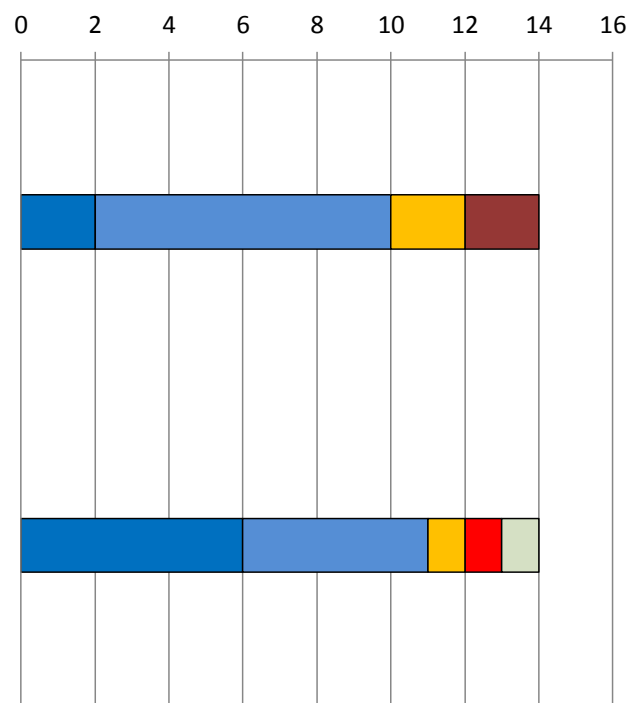
<企画会議>

0 2 4 6 8 10 12 14 16



- 最初の方の**企業の設定が曖昧**だった。
- 進行役にあらかじめ**話の筋を伝えたものを配布**してほしい。
- プレゼンの前に30分から1時間くらい、グループで**発表の準備や練習時間**がほしいと思った。
- チョークトークの時に**要点をまとめつつ発表**すると効率が上がって良いと思います。
- 積極的に参加していたと思います。今後は**まず全体の方針**を決めてからプロジェクトを進めた方が良かったと思いました。

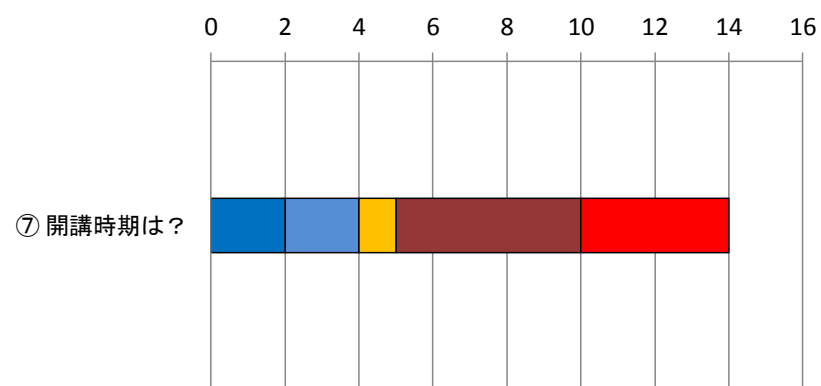
<最終プレゼンテーション>



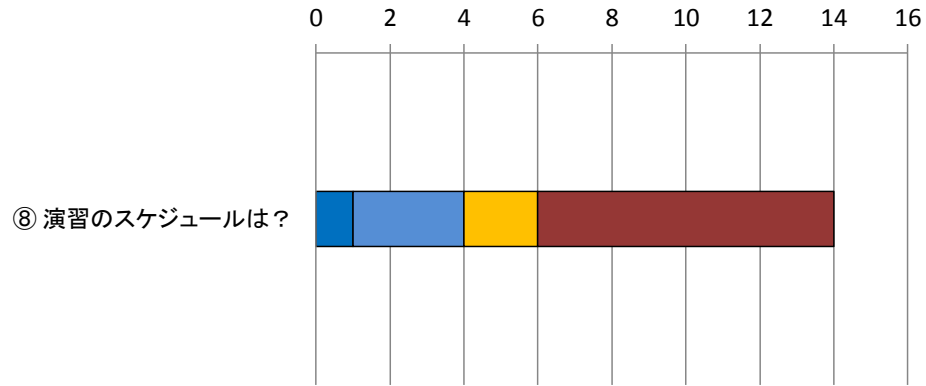
- 自分たちで考えてスムーズに進めていたのでよかったですと思います。スライドの統一性をより正解に出来ていればより良いプレゼンが出来ていたと思います。
- 先輩にとっても助けられました。ある意味今回の人数が良かった。
- 計画されている準備期間が短いと思った。
- 今回は私物のパソコンを持ち込む学生がいたので問題なかったが、最初から計算機室で開催してもいいのではないかとと思う。

- 6人全員で協力して、先生方の質問にも対応し、全力を出し切ったと思える発表だったので。声の大きさも言葉遣いもポインター使いもとても上達したと思います。
- 大きな失敗もなく、質問にもあまりつまらずに答えられたため。
- 貴重な体験であったし、これからは役立つと思うから。
- 最初はどうなるかと思いましたが、最終的にかたちにできたのでよかったです。
- たくさん改善した。
- 発表していたのは3年生でしたが、聞いていて何も違和感がなく、理解もできていたから。
- 発表は楽しかったと思う。質問をもっとしてほしいと感じた。
- 緊張してしまい誤読が多々あったこととポイントの指し示し方、質問への対応が出来ていなかったため。
- 原稿を見ながら発表しているため不適切な箇所で区切られてしまって、少しわかりにくい部分があった。

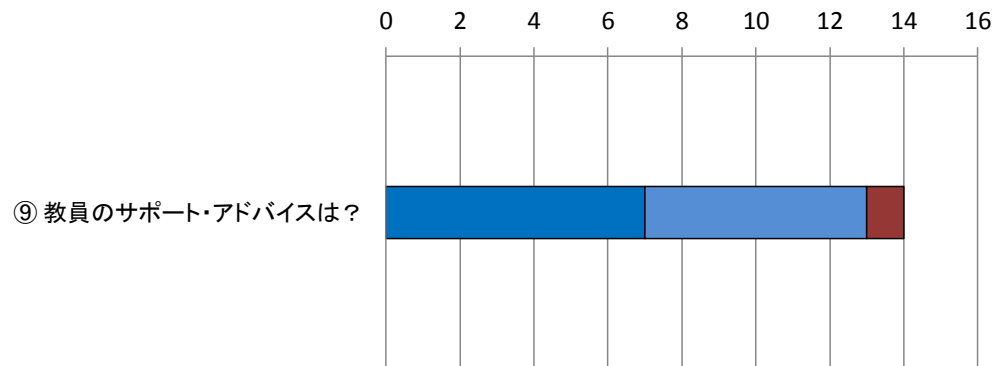
<全体を通して>



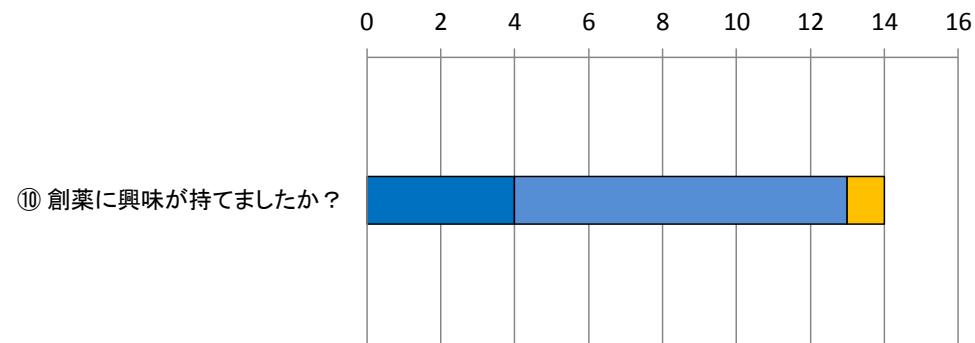
- 夏休みなのでいいと思う。
- 2先生の12月の実習が終わった後は冬休みまで水曜日から金曜日は午前の講義だけになるので、冬休みの一部を含めたその期間が良いと思います。
- 3年生の始まり頃（4月、5月）が良いのではないかと考えられます。
- 3年生を対象にするなら、テストが終わったこの時期にはやらない方が良いと感じました。3年生の4、5月あたりがよいのかもしれませんが。
- 3年の4月頃。→授業は午前中に終わる日が多く、テスト期間でもないで、時間にゆとりがあるから。
- 3年の5月初めor10月
- 改善が必要だとも思いますが、じゃあいつ？と考えると結局今の時期にということになる気がします。
- 夏休みは帰省などの予定が早くから入っている人が多いと思う。
- 余裕のある4～5月や9月の方がよいと思った。



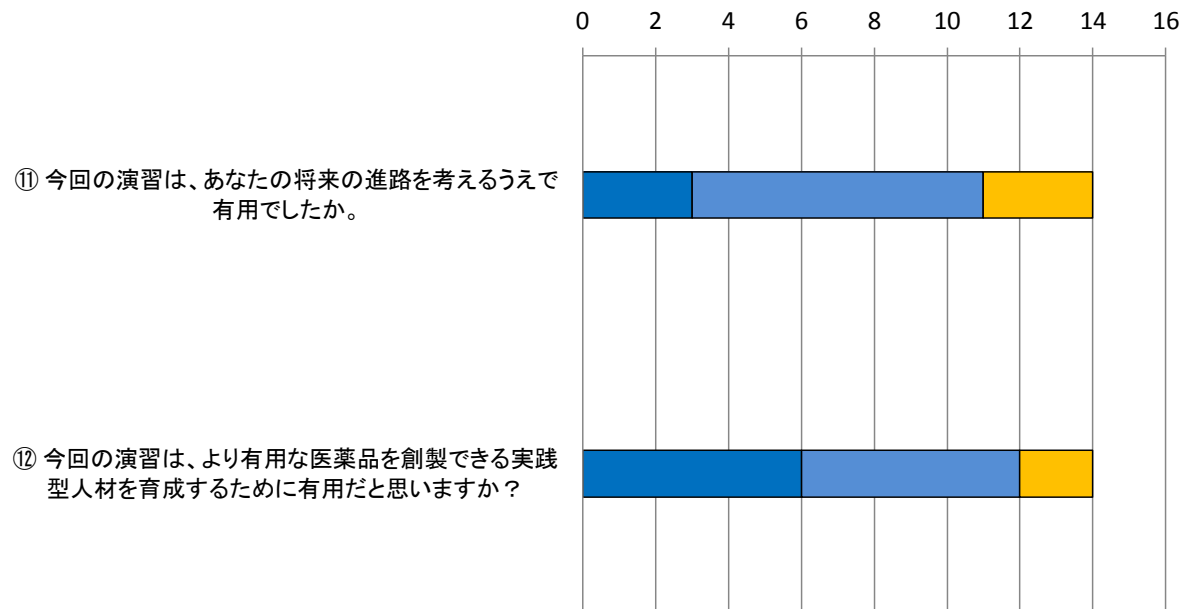
- 最終プレゼンに一日空けたのはよかった。
- あと一週間あった方が3年生たちが理解できると思います。
- 週2ペースで二週間くらいがよかった。
- 一日目の夕方にテーマを決めた後、翌日の昼には最初の企画会議があるので、少し時間的にきつかった。もう1日インターバルが欲しい。
- 最終プレゼンの前に一日予備日があったので、完成できたと思う。テーマを絞った後に、テーマについて調べる期間が欲しかった。
- グループの顔合わせからチョークトークまでの調べる時間が足りないと思います。
- 第1回企画会議の前に一日、最終プレゼンテーションの前に一日くらい時間があると十分に調べられると思いました。
- 最終プレゼンテーションまでの期間がもう一日あったらいいと思います。
- パワーポイントの作り方や言葉の使い方が難しく、先輩方の協力なしではとてもできなかった。

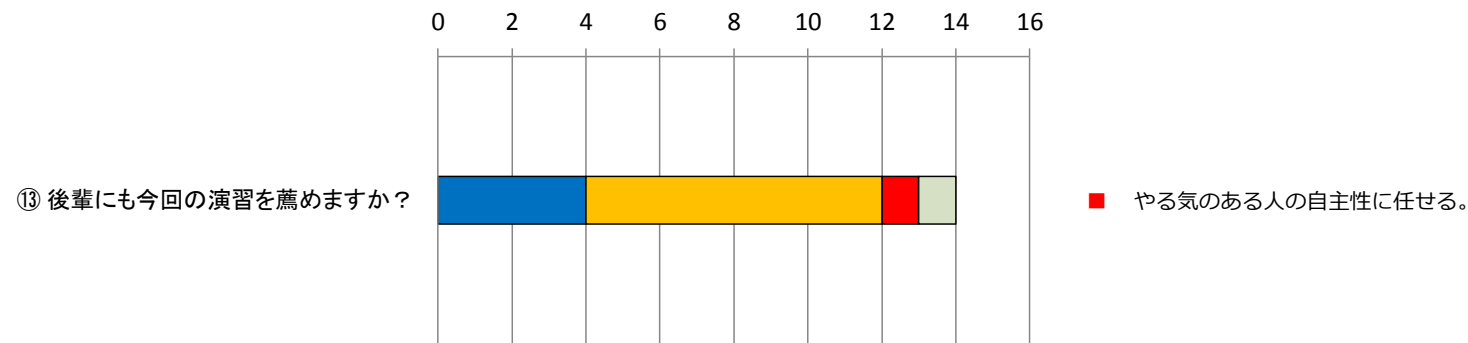


- 先生方の中で意識や方向性などは前もって統一しておいてほしいなと感じました。5つのグループに分かれて出した案を議論するときに、先生による方向修正の有無のせいで、方向性の違うグループがありました。学生の自主性に任せていただけるのはありがたいのですが、最初の何もわからない時にアドバイスをもらえず、時間がなくなってきたところで大きく方向を変えられても十分な議論はできないと思います。



- 企画会議は互いの意見を交換し合う点で勉強になりました。
- このようなプロジェクトを企業に入る前に経験できたのが良かった。
- さまざまな人とディスカッションしながら進めていけるのが楽しかったです。
- 受容体の構造を見て、分子設計をして化合物を作ったり、目的の作用を示す化合物をキットを作って探したりする点に興味を持ちました。
- 創業には、いろいろな面からアプローチすることが必要だと分かった。
- 創業にはもともと興味がありましたが、今回テーマ選びの難しさを学んで、創業に対してまた理解が深まった気がします。
- 創業の裏側がいろいろ分かり、企業のコンスタンスが何となく理解できた。
- 創業の企画方法に興味を持ちました。理科学だけできるのではいけないと痛感いたしました。
- 創業の難しさも感じたが、企画を作り上げていくのが楽しかった。
- 創業を行う上でどういう点を考えなくてはいけないのか具体的にイメージを持つことができ、より創業の魅力を感じた。
- 大学生になると「グループ会議」を行う機会が少ないので、この機会を通じて「グループで話を進めて物事を決めていく」ことができるのが良いと感じた。また知らない病気の理解もできるし、研究室配属の前の学生にとってはとても有意義な機会だと感じた。
- はじめて一から自分たちで創業というものに取り組んだのでよかった。
- 創業のイメージはつかめたが、実際の創業はもっと時間や資金をかけると思うので、何ともいえない。





⑭自由記述

- ・ **3年生の人数がもっと** 集まればよかったと思いますが、少人数で先輩方とコミュニケーションが取れたのはよかったです。今回の内容やスライドの作り方、発表の仕方まで先生や先輩方に一から教えていただいととても勉強になりました。
- ・ 5日間ほどかけてこれだけのものを作り上げられたことは非常に良かった。積極的な学生が多く、研究室配属前の学生にとっては「力」を付けることのできる非常に有用な機会であると思う。今回、参加人数が少ないということでM1、M2、4年の学生も参加したが、ここには良い点と悪い点があったと感じている。まず、良い点に関しては、3年生だけでは知識経験が足りないのを、そこを補うことのできる**上級生**がいるのは進行がはかどるし、後輩も見て学ぶものがあると考えてるのでよかった。一方、悪い点に関して、これは開講時期との兼ね合いもあるが、**参加人数（学生）が少ない点と4年・M1以上の学生の負担が少し大きかったことだ**。実験を止めざるを得なくなってしまうので、正直きつところがあった。なので、今後は3年・4年(補助、アドバイザー)で行うことが出来たらよいのではと考える。開講時期の改善、参加人数の確保(**単位等付ける**など)ができれば、より良いプロジェクトになると考える。取り組むべき演習素材としては、今回同様「**治療満足度**」の**低い疾患**を参加学生に探してもらって会議で決めていくのが良いと考える。
- ・ 6年制から開発やMRに進む人も創薬の背景を知っておくことは重要だと思う。
- ・ 猪熊先生、幾尾先生をはじめ、たくさんの先生方、先輩方にお世話になりました。多くの方とのコミュニケーションが楽しかったです。
- ・ 研究室に入るまでは今回のような**大きな発表を行う機会**が殆どないと思いますので、良い機会だと思いました。この機会ですべての分野へ興味を持ってくれる人が増えてくれればよいと思います。
- ・ 今回、企業の創薬研究の流れに実際に触れてみることで、アレルギー性疾患に対する知識だけでなくテーマ選びから発表までの議論の方法を学ぶことができ有意義な一週間でした。ただ、肝心の**3年生の人数がもう少し多ければ良い**と感じました。そこで提案なのですが、3年生をもう少し呼び込むために(宣伝は勿論大々的にしていただくとして)、**単位まではいなくても参加するメリット**があると感じさせる何かをつけるのはどうでしょうか。また、3年生の人数を増やすなら、4年制やM1、M2などの**上級生**の人数も増やす必要があると思います。上級生はもっと色々な研究室から呼んで、議論や発表練習の合間に3年生が研究室情報を雑談的な感じで得られるような雰囲気になると良いと思います。
- ・ サポートがかなりしっかりしておりましたので、大変良かったと思われます。宣伝を増やし、**人数がたくさん**来るようにした方が良いかもしれません。
- ・ 全体の方針などを一回目の企画会議でより詳しく話し合うべきだと実感しました。それ以外は問題なかったと思います。
- ・ 全体を通して非常に大変でしたが、充実した経験が出来たと思います。プレゼンを作り上げていくうえで、**先輩方**の協力がとても大きく、夜遅くまで熱心に対応していただき限られた時間でしたが、1つの形として完成できました。時期は此処しか考えられないですが、**もっと3年生**の人数が集まり、3年同志を中心に議論できるとよかったですのかなと思います。
- ・ **先輩方**の協力がなければ、進めることが出来なかった。スライドのほとんどを作成してもらったので、もう少し自分たちで作成すればよかったと思った。今回のように、希望者で実施したほうがよいと思う。
- ・ 対象学年の**通常の講義の後などにアナウンス**するなどしてもう少し全体に本講義に関する情報を広めておけば学生も集まると思う。
- ・ 夏休みの一週間に有意義に過ごせました。このような機会がないと創薬について考えることがないので、今後就職を考える上で役立つと思いました。